

熊本地震会員訪問レポート

急がれる公的支援いまずぐ

熊本地震の保団連支援隊第二団(5月23日)に参加した。被災会員へお見舞いを申し上げるとともに、家族・従業員の安否、医療機関や自宅の被害、休診状況、必要な支援の把握、被災者窓口負担の取り扱い周知などに取り組んだ。当初被害の大きさが注目された地域以外でも、建物損壊や医療機器の破損など大きなダメージを受けた病院が多くあった。

いつ倒壊するか 不安の日々

熊本市中央区にある4階建て(鉄筋コンクリート造り)のA歯科医院は、壊滅的な被害を受けた。建物は新館と旧館の複合構造で、旧館側が特に被害がひどく、天井・壁・窓ガラスすべてに被害がでていた。

大型医療機器の損傷

北区のNクリニックでは、2階の給湯器が地震で転倒、一晩中水が継続した結果、階下の天井裏にたまった水が1階の診療室・レントゲン室などに流れ、レントゲンが壊れた。



天井や壁が崩れ、雨水をバケツで受ける A歯科 熊本市中央区

防災への対策を

地震への備えて医療機器への損傷を最小限に抑えることは重要である。①パノラマなどの大型機器は床と固定②天井からの漏水に備え、診療後はビニールカバーをかける③レジャーなどキャスターが付いているものは作業終了後に動かさない

支援のお願い

熊本震災募金に協力を

協会は、熊本地震で被害を受けた会員の支援募金に取り組んでいます。ご協力くださる方は下記の方法でお願いします。募金は熊本協会を通じて被災会員へ届けます。

【募金方法】

- 銀行振込 近畿大阪銀行堀江支店(普) 0021998/大阪府歯科保険医協会
郵便振替 専用の振替用紙(要問い合わせ) *1口5千円、2口以上でお願いします



13台のSLが並ぶ転車台=京都市

今回は大阪から飛び出し、交通科学館の後継として人気の高い京都鉄道博物館に行ってきた。同

域の活性化に貢献することを目的に、今年4月28日にオープンした。鉄道と言われると子どもと一部の鉄道ファンし

京都鉄道博物館

三線を一眺のスカイデッキ

か、楽しいものではないかとついつい邪推してしまうが、そんなことはない。見どころの一つはSL広

からの眺めは必見だ。館内で販売されている駅弁を食べながら、新幹線、東海道本線、山陰本線を走る列車や同館のSLを

眺めることができる。少々疲れた大人たちもその景色に癒されるだろう。また、ここには子どもを遊ばせるスペースもあり、子ども連れには、たいへん助かる。

「ス」など3両が展示されている。特に明治13年にアメリカから輸入され、北海道で運行されていたSL義経号は、同館で展示されている車両の中で最も古く、所在もわからなくなっていたものを見つけた。復元した歴史的にも貴重な車両である。ちなみにこれらの中には、実際に運転可能な車両もあるようだ。

展示方法にも工夫がされており、上下はもちろん、様々な角度から眺めることになる。特に通常、車両を真下から眺める機会はないため、たい

おどろかウォッチング

284

へ収納する④マイクロスコープやモニターなどは指定され、提出書類も煩雑で、必ず受けられるものではない。保団連協会は、すでに国に対して「被災者医療と医療提供体制確保に関する緊急要望」を行っているが、引き続き運動していきたい。熊本地震で被害を受けた会員の支援募金にご協力をお願いしたい。(事務局・後藤剛)

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

北大阪地区講習会 診療で遭遇する口腔外科症例の判断に迷った 7月9日(土)午後6時30分~8時30分

歯科手話教室(基礎編) Part 3 7月23日(土)午後2時30分~5時

シリーズ雇用管理対策講習会② 給与計算完全ガイドー正しい給与計算を社労士が解説 7月23日(土)午後6時~8時

7月度生涯研修 酸蝕症の診断と対応〜罹患率26.1%の衝撃〜 7月24日(日)午前10時~午後1時

「シャープニングセミナー」よりよいスケールリングのために 7月31日(日)午前9時30分~午後0時30分

大阪市東部・北部地区講習会 歯科金属アレルギーを考慮し経験した1000症例からわかったこと 7月31日(日)午前10時~午後1時

未入会者とは、会員院所に勤める未入会勤務医です。協会の行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。